

特集

水害を知り、 水害に備える。

問い合わせ 河川排水課(☎85-6361)

5月は水防月間、
5月15日～21日は
総合治水週間です。

近年、全国各地で集中豪雨が頻繁に発生しています。数十年に一度の、これまでに経験したことのないような重大な危険が差し迫った状況でのみ発表される「大雨特別警報」は、平成25年の運用開始以降、全国で毎年発表されています。昨年の「令和2年7月豪雨」では、長期間にわたる大雨が降り、大きな被害をもたらしました。

いつ起こるか分からない水害。今回は、皆さんにできる水害への備えや市の取り組みを紹介합니다。



平成23年の台風15号により越水し、堤防が一部損壊した八田川

市内で想定される水害

内水氾濫



大雨により河川の水位が上がり、降った雨が河川に排水できずにマンホールから水が溢れたり、地下道に水がたまったりすることによる氾濫です。

外水氾濫



大雨により川を流れる水量が増し、川の水が河川の堤防を越えたり、水の力が耐えられなくなり堤防が決壊することによる氾濫です。

土砂災害



大雨により山や崖が崩れ、雨水と一緒に土砂などが流れ出る災害です。

早めの行動を

「災害は誰にでも起こりうる」ということを一人一人がしっかりと認識し、いざというときにすぐに行動ができるよう、今から備えましょう。

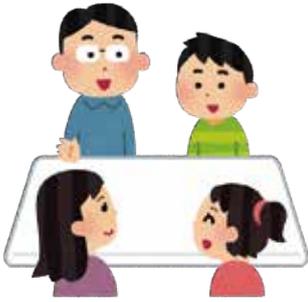
自宅周辺の災害リスクを 確認しましょう

各種ハザードマップ (洪水・土砂災害・ため池)

大雨による災害から避難する
ときの参考となる情報をまとめ
たものです。各地域の浸水想定
や危険箇所、避難所などを普段
から確認しておきましょう。

家族で備えを

家族で家の近くを散歩した
り危険な箇所を確認したりし
て、家族内で避難ルートや避
難場所、連絡方法について、話
し合っておきましょう。



洪水ハザードマップ



洪水ハザードマップ



土砂災害ハザードマップ



ため池ハザードマップ

迅速かつ安全な避難の ために備えましょう

正確な情報収集を

水害による被害を少なくす
るためには、情報収集がとて
も重要です。警報や注意報、避
難情報などを小まめに確認し
ましょう。

入手方法

◇安全安心情報ネットワーク

※事前に登録が必要です。登
録料は無料。通信料は利用
者負担

◇市ホームページ

◇その他(緊急速報メール、市
緊急情報Twitter、テ
レビ、ラジオなど)

避難時の注意点

◇浸水後は、車での移動は危険
です。早めに歩いて避難しま
しょう。

◇避難時は動きやすい服装で、
靴はひもで締められる運動
靴を履きましょう。長靴は水
が入ると重くなり動きにく
くなるため危険です。

◇氾濫水は濁っている上に、水
面下は側溝やマンホールのふ
たが外れているなど危険が潜
んでいます。長い棒などを
え代わりにして、注意しなが
ら避難しましょう。



浸水を未然に防ぎましょう 〜家庭でできる浸水対策〜

土のうの設置

希望者の自宅に土のうを届けます

大雨や台風への備えとして、市職員が各家庭に土のうを届けます。 ※配付した土のうは回収しません。

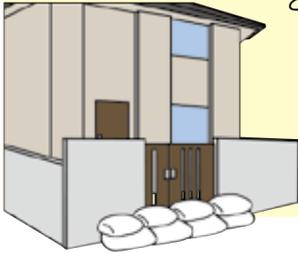
■ 配付日：5月28日(金)・29日(土)午前9時から配付終了まで

※ 日には指定可。時間は指定不可。不在の場合は指定された場所に置きます。

■ 申し込み方法：5月13日(木)・14日(金)午後1時から7時に、☎85-6710(期間中のみ開設)へ

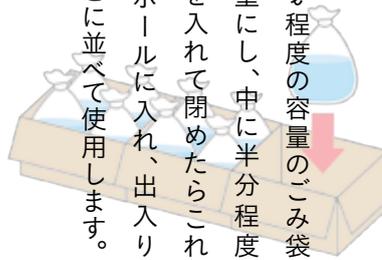
※ 市役所に土のうを取りに来ることも可能です。その場合は、事前に

市民安全課(☎85-6072)へ連絡してください。



ごみ袋(簡易型水のう)と段ボールを利用

45ℓ程度の容量のごみ袋を二重にし、中に半分程度の水を入れて閉めたらこれを段ボールに入れ、出入口口などに並べて使用します。



プランターとレジャーシートを利用

土を入れたプランターをレジャーシートで包み、出入口口などに並べて使用します。



雨水タンクの設置

雨水をタンクにためることで、雨水が一度に河川や排水路に雨水が流出することを防ぎます。また、ためた水は、庭先への散水や災害時の生活水として有効利用することができます。

雨水貯留浸透施設設置補助制度を利用してください

市では、雨水タンクをはじめとした雨水貯留浸透施設を設置する人に、費用の一部を助成しています。詳しくは問い合わせてください。

問い合わせ 河川排水課(☎85-6361)



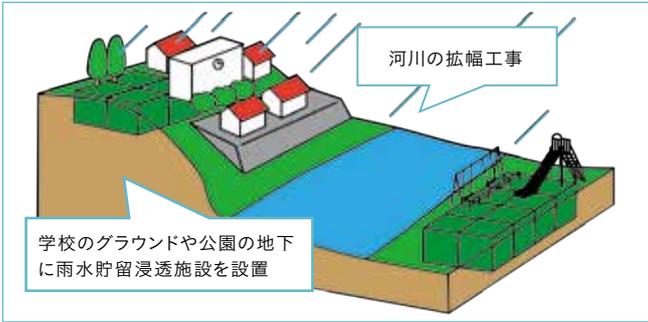
雨水貯留浸透施設設置補助制度



市では、「総合治水」の取り組みを着実に進めています

総合治水とは？

総合治水とは、まちの開発と水害対策を一体として考えて取り組む治水対策です。



雨水を流す対策に加え、公園や校庭などに調整池などを設置して、雨水を貯めたり、浸透させたりする機能を持たせることにより、水害の危険性を軽減しています。

整備後

細木公園雨水調整池



整備前



整備中



新たな治水対策施設を整備しています

現在、熊野桜佐地区などで調整池や管路、ポンプ場の整備を進め、より一層の総合治水を進めています。



熊野桜佐地区雨水2号調整池

水防訓練を実施します

市の水防態勢の充実強化を図るとともに、地域住民の皆さんの水防意識の向上を図るため、水防訓練を行います。皆さんもこの機会に防災力を高めましょう。

日時：6月6日(日)

場所：神領小学校(グラウンド)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、参加者・観覧者を限定して実施する予定です。詳しくは、市ホームページを見るか問い合わせてください。

